

ベラプロスト Na 錠 20 μ g 「VTRS」

【この薬は？】

販売名	ベラプロスト Na 錠 20 μ g 「VTRS」 BERAPROST Na Tablets
一般名	ベラプロストナトリウム Beraprost Sodium
含有量 (1 錠中)	20 μ g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、プロスタサイクリン誘導体製剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、血液が固まりやすくなっている状態を改善し、血管を広げ、血液の流れをよくして、足の痛みや冷えなどの症状を改善する働きがあります。
- ・この薬は、肺血管平滑筋を弛緩（しかん）させることによって肺血管を広げて血圧を下げる働きがあります。
- ・次の目的および病気の人に処方されます。

慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善

原発性肺高血圧症

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・出血している人（血友病、毛細血管脆弱症（もうさいけっかんぜいじゃくしょう）、上部消化管出血、尿路出血、喀血（かっけつ）、眼底出血など）
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・月経期間中の人
- ・出血しやすい人
- ・腎臓に高度の障害がある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量、飲む回数は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

〔慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善の場合〕

1 日量	6 錠
飲む回数	1 日 3 回食後

1 日 6 錠を 3 回に分けて食後に飲みます。

〔原発性肺高血圧症の場合〕

	開始量	最大量
1 日量	3 錠	9 錠
飲む回数	1 日 3 回食後	1 日 3～4 回

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・原発性肺高血圧症の人で、ケアロード LA 錠 60 μ g、ベラサス LA 錠 60 μ g からこの薬へ切り替える場合には、ケアロード LA 錠 60 μ g またはベラサス LA 錠 60 μ g を飲んだ後、12 時間以上が経ってから飲んでください。また、ケアロード LA 錠 60 μ g、ベラサス LA 錠 60 μ g と同じ量のこの薬に切り替えると、過量使用となる可能性があります。医師の指示に従ってください。

- ・意識障害（意識がうすれる、気を失う）などがあらわれることがありますので、自動車の運転などの危険を伴う機械を操作する時は、十分に注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人はこの薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
出血傾向（脳出血、消化管出血、肺出血、眼底出血） しゅっけつけいこう（のうしゅっけつ、しょうかかんしゅっけつ、はいしゅっけつ、がんでいしゅっけつ）	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい、突然の意識の低下、突然の意識の消失、突然片側の手足が動かしくくなる、突然の頭痛、突然の嘔吐（おうと）、突然のめまい、突然しゃべりにくくなる、突然言葉が出にくくなる、吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色または黒褐色）、腹痛、便に血が混じる、黒い便が出る、ふらつき、息切れ、動悸、冷汗が出る、意識の消失、意識の低下、咳と一緒に血が出る、視界の中に見づらい部分がある、視力の低下、目のかすみ、小さいゴミのようなものがみえる症状の悪化
ショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失
失神 しっしん	短時間意識を失い倒れる
意識消失 いしきしょうしつ	意識の消失
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	咳、息切れ、息苦しい、発熱
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
狭心症 きょうしんしょう	しめ付けられるような胸の痛み、胸を強く押さえつけられた感じ、冷汗が出る、あごの痛み、左腕の痛み
心筋梗塞 しんきんこうそく	しめ付けられるような胸の痛み、息苦しい、冷汗が出る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	出血が止まりにくい、ふらつき、冷汗が出る、発熱、疲れやすい、体がだるい、力が入らない
頭部	突然の意識の低下、突然の意識の消失、突然の頭痛、突然のめまい、意識の消失、意識の低下、めまい、短時間意識を失い倒れる

部位	自覚症状
顔面	鼻血、顔面蒼白、あごの痛み
眼	視界の中に見づらい部分がある、視力の低下、目のかすみ、小さいゴミのようなものがみえる症状の悪化
口や喉	歯ぐきの出血、突然の嘔吐、突然しゃべりにくくなる、突然言葉が出にくくなる、吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色または黒褐色）、咳と一緒に血が出る、咳
胸部	息切れ、動悸、息苦しい、しめ付けられるような胸の痛み、胸を強く押さえつけられた感じ
腹部	腹痛、食欲不振
手・足	突然片側の手足が動かしにくくなる、手足が冷たくなる、左腕の痛み
皮膚	あおあざができる
便	便に血が混じる、黒い便が出る

【この薬の形は？】

販売名	ベラプロスト Na 錠 20 μ g 「VTRS」	
形状		
PTP シート	 表面	 裏面
直径	6.0mm	
厚さ	3.0mm	
重さ	100mg	
色	白色	
剤形	フィルムコーティング錠	
識別コード	20BR VLE	

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ベラプロスト Na 錠 20 μ g 「VTRS」
有効成分	日局 ベラプロストナトリウム
添加剤	乳糖水和物、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ヴィアトリス・ヘルスケア合同会社

販 売 会 社：ヴィアトリス製薬合同会社

メディカルインフォメーション部

フリーダイヤル ０１２０－４１９－０４３

受付時間：月～金 ９時～１７時３０分

（土日祝および当社休業日を除く）